

平成 30年度 「学校評価のためのアンケート調査」のお願い

横浜市立笹下中学校  
校長 山岸 隆夫

師走の候、保護者の皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。さて「中期学校経営方針」に基づく今年度の学校評価報告書を作成し、次年度に向けた目標設定を行います。つきましては「学校評価のためのアンケート調査」にご協力のほどよろしくお願いいたします。

- 兄弟姉妹がいらっしゃる方は一人分で構いません。
- 評価項目の「生徒」の意味は笹下中学生全体と捉えても、お子様自身のことでもどちらでも構いません。
- 調査項目の評価欄の④～①であてはまるものに鉛筆でマークを塗りつぶしてください。 例 ●
- ご意見もございましたら、右側記述欄にご記入ください。

回答は、各設問に対して 4=そう思う 3=ややそう思う 2=あまりそう思わない 1=そう思わない

	評価項目	ご意見	評価点
共通 取組 項目	1 確かな 学力	①基礎基本の定着が図られるよう、生徒にとってわかりやすい授業を実践してきました。	④ ③ ② ①
		②生徒が深く学び、自らの考えを表現する力を付けるために、グループ活動や発表を取り入れ、アクティブラーニングを充実させました。	④ ③ ② ①
	2 豊かな心	③自他を尊重し合い、あいさつをはじめとするコミュニケーションの場面を大切にしよう心の育成に努めてきました。	④ ③ ② ①
		④行事や部活動を通して、互いに感謝の気持ちをもって認め合い高め合おうとする豊かな心の育成に努めてきました。	④ ③ ② ①
	3 健やかな体	⑤保健体育の授業など運動することを通して、生徒が体力の向上を図れるような実践をしてきました。	④ ③ ② ①
		⑥生徒が健康や安全面に注意して過ごし、心も身体も成長できるよう指導をしてきました。	④ ③ ② ①
重点 取組 分野	4 生徒指導	⑦生徒一人ひとりの安心した学校生活の実現に役立つよう、教育相談や面談活動を充実させてきました。	④ ③ ② ①
		⑧体育祭、合唱コンクールなどの行事や学年・学級の集団生活を通して、生徒の自主・自律の力が伸ばすよう指導してきました。	④ ③ ② ①
	5 進路指導 キャリア 教育	⑨生徒が将来に向けて自らの生き方を考える力を身に付けられるよう、学級活動や授業を工夫しました。	④ ③ ② ①
		⑩職業講話・職場体験・進路学習を体系的に計画し、生徒の望ましい職業観の形成に役立つよう指導してきました。	④ ③ ② ①
	6 特別支援 教育	⑪個々の生徒に合わせた教育活動を行うために、生徒理解に努めてきました。	④ ③ ② ①
		⑫個に応じた支援を、迅速で的確に対応し、生徒が安心して学習や生活できる環境を整えました。	④ ③ ② ①
	7 地域連携	⑬保護者や地域の方々が授業参観や行事連携ができるよう積極的に計画しました。	④ ③ ② ①
⑭生徒が地域行事やボランティア活動に積極的に参加できるよう、計画や実践を工夫しました。		④ ③ ② ①	
【その他】			

ご協力ありがとうございました。1月12日(土)までに担任へご提出ください。  
スマートフォン、PCからご回答いただいた方はこの用紙は提出されなくて構いません。

※スマートフォンからも回答できます。右のQRコードを読み取ってください。  
※パソコンの方は、次のアドレスを入力してください。  
<https://www.e-shinsei.city.yokohama.lg.jp/yokohama/uketsuke/form.do?acs=sasage>

